

笑顔のたえない町をめざして

おおとう 議会報告

2010

9

平成22年9月

定例会

平成 22 年 9 月定例会が 9 月 14 日から 17 日までの 4 日間の日程で開会されましたのでその審議内容と結果をご報告いたします。

記

- 9月14日 議会本会議（出席者 12 名、欠席者 2 名）
（議会の会期の決定、議案の上程、提案理由の説明、採決等）
- 15日 地域振興常任委員会
（大任町と田川市との間の応急的診療等に関する委託事務の変更について等の審査）
- 16日 総務常任委員会
（平成 22 年度一般会計補正予算等の審査）
- 17日 議会本会議（出席者 11 名、欠席者 3 名）
（各常任委員会委員長報告の内容審議と採決等）



議会本会議

14日開会(審議経過)

日程第1

会議録署名議員

の指名

(豆知識)

↓会議録署名議員の指名は、議長が本会議における会議の発言内容を記録した会議録の公正を確保するためにを行います。

今期定例会の会議録署名議員には1番議員 坂本年行君、13番議員 崎野英樹君を指名。

日程第2

会期の決定

(豆知識)

↓定例会の会期を、いつからいつまでの何日間とすることを決めるものであります。

《全員異議なしで、9月14日から9月17日までの4日間とする(こと)に決定》

日程第3

諸般の報告

(豆知識)

↓諸般の報告は、議長が関係する会議に出席した会議内容等の報告や、議会の議決により、議会閉会中に審査した各常任委員会の経過及び各組合議会の会議内容等を報告するものであります。

議長報告

(議長 田中良幸)

- 請願及び陳情書については今回ありません。
- 次に系統議長会関係の報告について。
- 7月9日
「主要地方道八女・香春線国道昇格促進期成会通常総会」出席。
その内容は、平成21年度歳入・歳出決算の承認と平成22年度事業計画並びに歳入・歳出予算の承認であり、全員異議なく

承認しました。事業報告では、本路線の重要性と国道昇格及び改良整備促進、並びに道路整備が遅れている地方の実情を考慮し、必要な財源確保に努めるよう強く訴え、各関係機関の理解を得ることができたこととでありました。

また、平成4年を最後に国道認定が行われていないが、来るべき認定見直しの時期に向け、国並びに県に対し国道昇格を強く働きかけ続け、改良整備についても取り組んでいくことで本期成会の意思統一を図ることができました。

- 7月21日
「福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部運営委員会」出席。
その内容は、介護保険条例の一部改正と平成21年度一般会計歳入・歳出決算の認定及び特別会計歳入・歳出決算の認定であり全員異議なく承認しました。
- 8月9日
「田川郡町村議会議長会」

出席。

その内容は、郡議長会主催で町村議会議員を対象に、議会議員としての研鑽を深め、又、各町村議会議員の交流促進を図る目的で研修会を実施することを取り決めました。

以上が議長報告であり、詳細等の資料については事務局に保管しているので参照するようにとの事でありました。

議会運営委員長報告

(委員長 岩口 巖)

- 9月定例議会に向けての議会運営委員会の報告でありました。その内容は、今定例会の会期については、議長の提案とおり9月14日から17日までの4日間とすることと決定しました。
- 次に、今回提出議案は、議案第25号「議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について」から議案第36号「平成22年度大任

りました。

日程第4～日程第9及び

日程第11～日程第15

議案の一括上程

(町長提出議案の説明と質疑及び各常任委員会付託)

(豆知識)

↓常任委員会付託とは、議長が、提出された議案について詳細に審査する必要があると認めた場合に、議案の内容により、それぞれの常任委員会に付託して詳細に議案を審査させることです。

質疑と回答

●質疑はありませんでした。

(総務常任委員会に付託する議案等)

・議案第25号

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

・議案第26号

大任町税条例の一部を改正する条例について

・議案第28号

大任町立小中学校開放施設の使用に関する条例の一部を改正する条例について

・議案第29号

大任町過疎地域自立促進計画について

・議案第30号

大任町過疎対策事業基金条例の制定について

・議案第32号

平成22年度大任町一般会計補正予算について

(地域振興常任委員会に付託する議案等)

・議案第27号

大任町と田川市との間の

応急的診療等に関する委託事務の変更について

・議案第33号

平成22年度大任町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算について

・議案第34号

平成22年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について

・議案第35号

平成22年度大任町老人保健特別会計補正予算について

・議案第36号

平成22年度大任町後期高齢者医療特別会計補正予算について

(常任委員会に付託せず即決した議案)

日程第10

・議案第31号

平成21年度大任町各会計歳入歳出決算の認定について

内容は、平成21年度中に執行した大任町の各会計別

の歳入歳出決算報告と、それに対する監査委員の審査意見書について審査したものであります。

質疑と回答

○質疑・討論なし、採決の結果、全員異議なく可決。

日程第16

・発委第2号

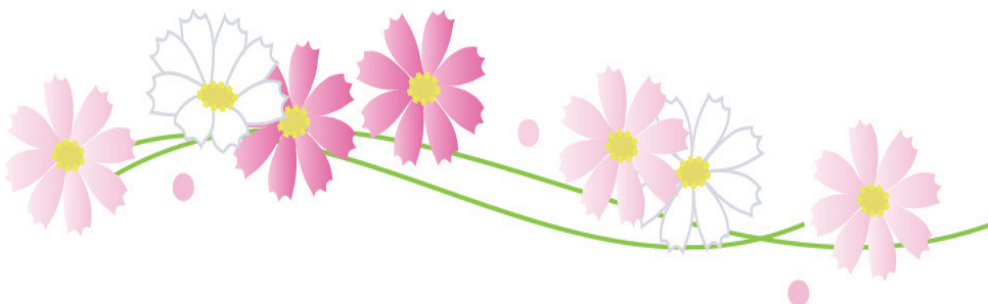
大任町議会委員会条例の一部を改正する条例について、議会運営委員長(岩口徹議員)からの発委で、内容は、行政改革大綱に基づき、すでに産業経済課が廃され、所管に関する事務を事業課に移行したものであり、すでに大任町課設置条例が改正されていることに伴い、本町議会委員会条例の一部を改正するものとの趣旨説明でありました。

質疑と回答

○質疑・討論なし、採決の結果、

果、全員異議なく可決。

以上を以って本日の会議は終了し、散会しました。



地域振興常任委員会

15日開会(審査経過)



- 委員長 崎野 英樹
- 副委員長 次谷 國勝
- 委員 永原 高文
- 委員 永原 義孝
- 委員 米丸 年一
- 委員 丹村 咲男
- (欠席委員) 浦野 福男

審査内容

・議案第27号

大任町と田川市との間の
応急的診療等に関する委
託事務の変更について

内容は、平成22年10月1
日から、田川地区休日救急
医療センターにおいて、平
日も夜間対応診療を開始
することに伴い、規約の一
部を改正するもので、田川
地区休日救急医療センター
を田川地区急患センターに
名称を改めるもので、今ま
では土曜日の診療、これは
内科と小児科のみ、日曜日
と祝日の診療については、
内科、小児科と外科を診て
おりましたが、これを内科
の診療のみ平日の19時から
21時まで行うようになった
ため、休日だけではなく
るので、急患センターとい
う名称に変更するものであ
ります。

質疑と回答

●丹村咲男委員

田川市が大任町長と協議をして定めるとなっておりますが、その救急センターというのは田川市と大任町でやっていくことになるわけですか。田川市郡全体じゃないのですか。

●住民課第1課長

この救急医療センターは、田川市郡全部でやっております。田川市郡全体が田川市に事務の委託をしております。だから、田川市と大任町、田川市と添田町というように、田川市が全町との契約を交わし、運営についても田川市郡全体の負担金で運営しています。

●丹村咲男委員

次年度からの負担金は、32万円ぐらいの増額で編成できるということですね。

●住民課第1課長

そのとおりです。来年度の予算で増額します。

●永原町長

今の件について補足説明します。休日救急センターは、田川市の石炭記念館の横に、田川市郡の医師会が施設を買って、そこで今現在診療しています。その中で、田川市郡合同で運営しており、事務局を田川市が持っているということです。今までは土日の救急時に診療をしておりましたが、今後一時治療という形の中で、どうしても市町村側から医師会に対して平日も診てもらえないかと要望し、それに対して医師会は了解しました。

今回それぞれの町村においてこの案件が議会議決され、10月1日からこれを執行するようになります。平日も診療するということは全国に先駆け田川だけだということです。医師会が全面的にバックアップし、負担金も医師会が金額をぐっと下げて、できるだけ行政に負担がかからないようにということ、今年度は、10月1

日から来年3月31日までの間は繰越金で賄います。しかし、来年4月1日以降に、負担金が人口割とか、いろんな問題の中で三十何万円増額しますが、それを大任町においては負担してもらえないかということです。

●丹村咲男委員

議会の本議会で議決した場合、10月1日から施行するのであれば、町民に周知するように広報紙で早急に伝えてほしいと思います。

●住民課第1課長

来月号の広報紙で掲載し、それと同時にチラシを全家庭に配布します。

●次谷國勝委員

救急センターだから町村が補助金を出すより、国から補助金を出してもらいたい。今しきりに民主党が福祉問題等を取り上げている。だから、町村が負担金を出すということはおかしいと思う。町村会で、国のほうに要請してもらおうようお願いしたい。

●永原町長

この運営は、病院の先生が土日は常駐して、それに看護師、事務員、薬剤師等、そついったいろいろな費用を各町村が負担しています。今後は受診状況を見ながら各市町村の負担割合がいくらになるか様子を見なければならぬと思います。

(討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきと決定)

・議案第33号

平成22年度大任町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算について

内容は、住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算を歳入歳出それぞれ2千6百25万1千円追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7千9百23万2千円とするものであります。

(質疑・討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきと

決定)

・議案第34号

平成22年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について

内容は、国民健康保険事業特別会計補正予算を歳入歳出それぞれ1千1百55万3千円追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9億2百24万5千円とするものであります。

質疑と回答

●丹村咲男委員

累積赤字に繰り入れると言ったが、累積赤字は減少しているのですか。

●住民課第2課長

21年度で単年度赤字が2千4百万強出ております。医療費が大幅に伸びたということもありますが、田川郡の他町村の状況を見ると、大任町の単年度赤字

※道の駅について

●永原高文委員

道の駅の雇用の募集は終わりましたか。

●改革推進対策課長

正社員が7名、パート含めて44名採用するようにしています。

●崎野英樹委員長

採用者は全員大任町民ですか。

●改革推進対策課長

全員ではございません。パートは大任町民がほとんどです。

●永原高文委員

地元の人を優先的に採用しましたか。

●改革推進対策課長

支配人が最終的に決定しますが、できるだけ、大任町民の方を採用しています。

果、満場一致で可決すべきと決定)

・議案第36号

平成22年度大任町後期高齢者特別会計補正予算について

内容は、後期高齢者特別会計補正予算を歳入歳出それぞれ1百70万2千円追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6百99万2千円とするものであります。

(質疑・討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきと決定)

以上で付託された議案は、終了しました

「所管事務、諸般の報告」

担当課長から、「敬老会」の案内と今年から来賓配付の名簿は、個人情報関係上、配布しないとのことでありました。

事業交付金等というのものがざいませ。

●丹村咲男委員

成人病等は年々増えると思うから、減る可能性はないと思いますので、負担金を極力少なくできるように国からの補助対象を町長たちに御足労願って、陳情していただいて、病院にかりやすいような状態をつくっていただきたいと思っています。

(討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきと決定)

・議案第35号

平成22年度大任町老人保健特別会計補正予算について

内容は、老人保健特別会計補正予算を歳入歳出それぞれ3百35万3千円追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6百6万4千円とするものであります。

(質疑・討論なし、採決の結果、

●丹村咲男委員
成人病が原因で赤字が増えているのですか。

●住民課第2課長

それだけではありません。高額な医療に該当する被保険者が増えた場合も負担が増加します。国は20年度から特定健診を実施しており、大任町も成人病等の予備軍を把握するために特定健診をしておりますが、受診者が少なく、成人病になられる傾向が多々あります。そうならないように今後は、特定健診の普及に努めたいと思います。

●丹村咲男委員

年々可能性としては増えるわけですね。今の状況からいけば、高額な医療が発生した場合は、国の援助が何かありますか。

●住民課第2課長

個人負担の分についてはありますが、町村については、当然高額の医療がかかれば、町の財政が逼迫するから、高額共同

が一番少ない。これはあくまでも繰入金があったということになっており

ます。国民健康保険事業は、今の段階では赤字を解消するというのが難しい状態です。成人病が今の町村も増えております。大任町においても成人病やその予備軍が多数あります。それだけでも5、6千万の診療費用が出ていきます。だから、予測が立たないような状態になり赤字解消というのが、今の段階では単年度で赤字を出さない努力しかない状況であります。

●丹村咲男委員

19年度と20年度はどうなっていますか。

●住民課第2課長

20年度の繰越し単年度赤字が3百万円強で、19年は今回より多かったと思います。

●丹村咲男委員

赤字は増えて、削減されてないわけですね。

●住民課第2課長

そのとおりです。

※町の行事と工事に ご注意

●丹村咲男委員

敬老会と中学校の行事が同じ日になってしまったので、今後配慮してください。それと、六本松から峰の方へ行く道路工事は、生活道路でもあるし、農作業している人達も困っているので、極力早急に仕上げるようお願いいたします。

●事業課長

その付近の農地に行かなければならない場合は、事前に連絡をとりながら対応しております。あと2、3日で完成する予定です。

●永原高文委員

道善の卯ノ木線の愛寿園の入口手前栗園の所は1年以上通行止めになっている。また、この前の災害で道路が崩れていき、児童・生徒たちが遠回りしているので、早急に工事をしてほしい。

●事業課長

愛寿園の下の件について

は、付近の住民の方には非常に迷惑をかけておりますが、先日、慈光医院の方から、1日でも早く復旧できるように努力します等の報告書が届きました。町としても、できるだけだけの支援をしたいということで、当医院と協議をしております。

卯ノ木線については、工事費の試算をして国庫補助に乗せたいので、現在申請をしております。今回の補正予算にも計上し、交付決定次第、速やかに復旧したいと思っております。

●次谷國勝委員

桜街道の舗装をしていますが、大型の規制をしないと舗装に莫大な金がかかると思う。それと道の駅もできることだし派出所を、梅田から庁舎の近辺に移転してもらおうよう、町長お願いします。

●永原町長

派出所の件は、4、5年前から役場の横の敷地にぜひ移ってほしいと要望しています。しかし、県警全

体で構想しておりもう少し待つて欲しいというところで。

●事業課長

中央線の大型車両の規制については、規制になると公安委員会関係になり、一切通行ができなくなり、従って町としては、小林あるいは道善口に大型車の通行をご遠慮くださいとご協力をお願いしています。また、道の駅に來られる方は、一般車両に限らず大型の観光バス等を利用される方も多いと予想されます。今後の道の駅の運営のあり方を踏まえまして、検討させていただきますと思っています。

●次谷國勝委員

中央線は、現在簡易舗装だと思ふ。大きな水道管のパイプが入っているので、本舗装でしたほうが良いと思ふので検討願いたい。

以上で審議が終わり、地域振興常任委員会を閉会しました。



総務常任委員会

16日開会(審査経過)



総務常任委員会

- 委員長 松下 太
- 副委員長 毛利 英文
- 委員 岩口 巖
- 委員 永原 高義
- 委員 山橋 隆雄
- 委員 坂本 年行

審査内容

・議案第25号

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

内容は、「常任委員会及び特別委員会」に「議員全員協議会」を加えるものであり、地方自治法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、本町条例の一部を改正するものであります。

(質疑・討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきこと決定)

・議案第26号

大任町税条例の一部を改正する条例について

内容は、公益法人が5千円以上寄付した場合、特定寄附金控除がありますが、公益法人以外についても、福岡県条例の中で控除できるものと定められている

ので、本町の条例も県に合わせ改正するものであります。

(質疑・討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきと決定)

・議案第28号

大任町立小中学校開放施設の使用に関する条例の一部を改正する条例について

内容は、大任中学校の武道場完成に伴い、住民がスポーツ活動等に使用する町立小中学校開放施設に武道場を追加しようとするものであります。

(質疑・討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきと決定)

・議案第29号

大任町過疎地域自立促進計画について

内容は、過疎地域自立促進特別措置法の改正に伴い、大任町過疎地域自立

促進計画を策定し、過疎地域の自立促進に資する事業を行うためのものであります。

(質疑・討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきと決定)

・議案第30号

大任町過疎対策事業基金条例の制定について

内容は、過疎地域自立促進特別措置法が一部改正され、6年間の法の延長によりソフト事業ができることになりました。今年度の事業に過疎債を充当してまだ残りがある場合、この残りの分を基金に積み立てて、来年度以降の事業に充てる事が可能となるものであります。

(質疑・討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきと決定)

・議案第32号

平成22年度大任町一般会

計補正予算について

内容は、一般会計補正予算に歳入歳出それぞれ4億2千8百68万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を42億3千6百74万4千円とするものであります。

質疑と回答

※一般会計補正予算について

●毛利英文委員

車両管理費の1千5百万円は道の駅のバス購入費と理解していいのかが。

●総務課長

来年3月31日で西鉄バスが廃止され、それに変わるバスとして、通勤・通学や道の駅への運行の時間帯を考慮したとき、2台車両を購入して路線バスに匹敵するだけの便数を確保した方が良いのではないかと、いつことで予算計上しております。

●毛利英文委員

道の駅の専用バスではないのですか。

●総務課長

西鉄バスに変わるものと、町内循環用のバスです。その方法で検討しております。

●毛利英文委員

お年寄りや車のない方が道の駅に行くのを楽しみにしています。バスの時間割とか待合所を回覧等でお知らせしてください。

●総務課長

便数を増やす方向で考えておりますので、時間帯やバス停については、各家庭に周知したいと思っております。

●松下太委員長

通学は小中学校を対象にしているのですか。高校生はごつですか。

●総務課長

小中学校の児童生徒を対象にしていますが、田川市や北九州へ通勤・通学される人については時間帯も早いので、その点は、まだ

検討中です。

(討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきと決定)

以上で付託された議案審議は終了しました。

「所管事務、諸般の報告」

※総務課より、9月21日から9月30日まで交通安全週間、10月6日に暴力絶滅総決起大会、10月15日に町制施行50周年並びに道の駅落成式。教育委員会より10月3日に小学校の体育大会。住民1課の関係で9月19日に敬老会があります。議会事務局から、17日の本会議終了後、道の駅を視察するとの報告でありました。

質疑と回答

※町の行事について

●坂本年行委員

敬老会と中学校の文化祭が重なっていたので今後は配慮してください。

※過疎地域計画について

●松下太委員長

公園の裏の古寺池を散歩する人が多く、仕事が終わって夜散歩するときは怖いと言った声をよく聞きますので事件・事故等を考えたとき、みんなが散歩しやすいようにもう少し整備をする計画はありませんか。

●永原町長

以前、反対側の山を買収して池の淵に遊歩道を作るという案がありました。が、遊歩道の方だけでは売れないということ。山を全部買うとすれば、相当買収費がかかるので今の所とこまでの計画になっています。

●松下太委員長

買収しなくて、何か方法はありますか。

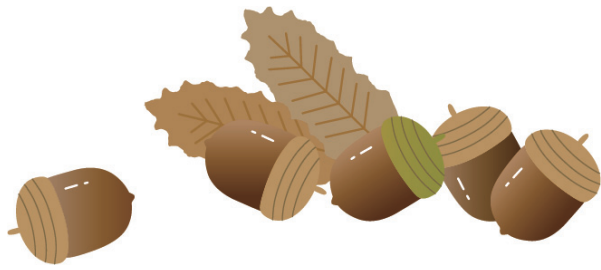
●永原町長

用地を買収しなくて貸してほしいとお願いました。が、それも断られ、そこまで投資して費用対効果があるのかという問題の中で、今のところ断念しております。

●松下太委員長

今後、何か良い方法があったらお願いします。

以上で総務常任委員会を終わります。



議会本会議 17日開会(審議経過)

日程第1の第11

議案の一括上程

(各常任委員長報告、委員長報告に対する質疑・討論・採決)

(豆知識)

↓議会初日(9月14日)

に、議長が、提出された議案等について詳細に審査させるため、各常任委員会に付託し、各常任委員会で審査した結果を委員長が議会に報告した後、委員長報告に対する質疑と、議案に対する賛成、反対の討論及び採決を行います。

○地域振興常任委員

長報告

(委員長 崎野英樹)

9月14日の議会本会議で付託された議案第27号及び議案第33号から議案第36号の5議案について9

月15日午前10時から、地域振興常任委員会を開催し、慎重審議した結果、当委員会は原案のとおり5議案を満場一致で可決すべきと決定したとの報告でありました。

○総務常任委員長報告

(委員長 松下 太)

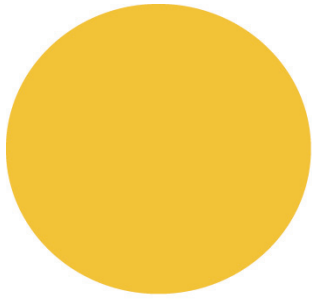
9月14日の議会本会議で付託された議案第25号及び議案第26号、議案第28号から議案第30号並びに議案第32号の6議案について、9月16日午前10時から総務常任委員会を開催し、慎重審議した結果、当委員会は原案のとおり満場一致で可決すべきと決定したとの報告でありました。

質疑・討論・採決

・議案第25号

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例に

- ・議案第26号 大任町税条例の一部を改正する条例について
- ・議案第27号 大任町と田川市との間の応急的診療等に関する委託事務の変更について
- ・議案第28号 大任町立小中学校開放施設の使用に関する条例の一部を改正する条例について
- ・議案第29号 大任町過疎地域自立促進計画について
- ・議案第30号 大任町過疎対策事業基金条例の制定について
- ・議案第32号 平成22年度大任町一般会計補正予算について
- ・議案第33号 平成22年度大任町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算について
- ・議案第34号 平成22年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について



- ・議案第35号 平成22年度大任町老人保健特別会計補正予算について
 - ・議案第36号 平成22年度大任町後期高齢者医療特別会計補正予算について
- (以上議案11件については質疑・討論なし、採決の結果、満場一致で可決)
- 以上を以て、平成22年度第4回大任町議会定例会を閉会しました。

議会からのお知らせ



議会では皆様方の生活に直結する予算等が審議されております。多くの方々に議会審議を傍聴して頂ければと思います。なお、次回の定例会は平成22年12月の予定です。

大任町議会議長 田中良幸

《議会だより編集委員会》

委員長	永原義孝
委員	松下太
委員	毛利英文
委員	崎野英國
委員	次谷勝